



# 発 明 大 賞

## 18日に表彰式

### 第39回

日本発明振興協会（東京都渋谷区、原昭邦会長、03・3464・6991）と日刊工業新聞社共催の「第39回（2013年度）発明大賞」に24件の発明が選ばれた。発明大賞は発明考案を通して科学技術の振興や産業の発展に寄与した、資本金10億円以下の中堅・中小企業、または研究者や個人発明家に贈られる。今回は76件の応募があり、生産、医療、生活など、幅広い分野からアイデアが寄せられた。表彰式は18日、東京都立産業技術研究センター・東京イノベーションハブ（東京都江東区）で行われる。

### 受賞製品・技術のポイント

### 発 明 奨 励 賞

▽空洞厚推定方法及びその装置||ウォールナット（技術開発室課長・新弘治氏）



ワークア  
ナライザ  
ーによっ  
て電磁波

探索周波数を変更し、周波数に応じた空洞の終端信号を評価することで、非破壊で道路下などの空洞厚さを測定する。従来の地中レーダー法と異なり、センサーを移動させずに測定が可能。また道

路下の埋設物を損傷することがない。これまでの路下の空洞厚調査には、ボーリングをする必要があった。短時間で簡単に測定でき、道路陥没事故の予防に役立つ。（ウォールナット||東京都立川市、042・537・3838）